上越ケーブルビジョン FM じょうえつ
令和４年度
第２回放送番組審議会　議事録

１　開催年月日　　令和５年３月１日（水）14：00～15：00

２　開催場所　　上越ケーブルビジョン本社

３　委員出席

委員数　　６名

出席委員数　　４名

出席委員の氏名　永見 完治 副委員長、今井 孝 委員、
上野 みさよ 委員、高橋 弘美 委員

欠席委員の氏名　岡本 富治 委員長、梶川 信之 委員

上越ケーブルビジョン株式会社出席者名

メディアセンター　福嶋良章 担当取締役、沢田真紀 担当部長、八木一茂

４　議題

（１）生放送番組について

（ａ）ひるどきラジオ「ぴっとイン！」

（ｂ）「朝ナビ」降雪時の対応

（２）今後の放送計画について

（３）その他　番組についての要望など

５　議事の概要

（１）　生放送番組について

（ａ）ひるどきラジオ「ぴっとイン！」

概要　月曜から金曜の午前 11:30～午後２時まで放送しているワイド番組。「朝ナビ」「ふるぶる」に続き FM みょうこうと FM じょうえつの２局同時生放送という形態で去年 10 月からスタートした。番組構成は 11 時台が「ランチ情報」を中心としたお昼直前の 30 分。12 時台は、前半が JCV テレビとの同時生放送を加え弊社情報サイトから「地域の話題」。12 時台後半は「健康・医療」のお話を専門分野の方に伺うコーナー。１時台は曜日ごとに、イベントのお知らせやレギュラーゲストを迎えてのトーク、子どもの健康についてのお話、妙高市からの市政情報などをお送りしている。毎週木曜日は「おでかけマイク」と題して、生中継で上越・妙高の街の様子や市民の声を伝えている。そのほか各時間帯に「天気予報」「交通情報」リスナーのメッセージやリクエストで構成。スタジオは（月・火）有楽町 JCV 東京スタジオ　（水・金）みょうこうスタジオ　（木）本社スタジオから放送。

番組名の「ぴっとイン！」は、自動車レースの「燃料補給」や「整備」を行う「ピット」が由来で、ランチタイムに「ラジオでほっと一息して、午後の活力を養ってほしい」そんな思いが込められている。

（ｂ）「朝ナビ」降雪時の対応

概要　「朝ナビ」は午前６時半から８時までラジオ２局とテレビ、「上越妙高タウン情報」の同時生放送（配信）番組（ラジオは8:30まで）。天気予報と通常の交通情報に加え、幹線道路の状況をJCVの情報カメラの映像を情景描写しながら言葉で伝えている。

６　審議内容

（１）生放送番組について

（ａ）ひるどきラジオ「ぴっとイン！」

①（審議委員）　仕事をしながらいつも聞いている。(月・火)の東京からの放送は違和感がある。目の前に雪のない東京から情報発信されても共感が持ちにくい。

②（審議委員）　テーマでは、自身のエピソードなども交えていて親近感がわいた。地域のニュース（上越妙高タウン情報から）の内容も参考になった。中継は楽しい内容で、食レポもうまい。インバウンドの話題では、インタビューは外国人に英語で話しかけてほしかった。

③（審議委員）　全体的に上越に引っ越してきた方、上越から離れている方、地元リスナー、地元以外のリスナー、パーソナリティがバランスよく放送できていると感じた。レルヒ祭の準備の話題では祭りへの楽しみ方も味わうことができた。

（ｂ）生放送番組「朝ナビ」降雪時の対応

①（審議委員）　以前のFMじょうえつより天気、交通情報など発信している内容が増えている。きめ細かさが増大、安塚や大潟などの情報が入っているのはいい。仕事しながらでも耳に入ってくる。同僚といつも気温は話題にのぼる。気温はさらに（観測）ポイントが増えても良い。「急」につく運転は避けようという呼びかけはすごくよかった。

②（審議委員）　朝、JCVのテレビで雪を確認する。リスナーさんから水道管が凍結したというメッセージがあってタイムリーでよかった。

③（審議委員）　パーソナリティが画像を見て各地の様子を実況しているので、現地の様子がわかりやすい。

（２）今後の放送計画について

・4/8　全国放送「あの頃青春グラフィティ」デリグラ（出張）放送予定

（３）その他　番組についての要望など

（審議委員）　メッセージの数は多いが、地元のリスナーの投稿が少ないのが気になる。地元リスナーの投稿であればうまく時事ネタ（水道管凍結のように）につなげて取り上げてほしい。地元リスナーがあってのラジオ局であってほしい。

7　審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法　　①事務所への備え置き

②自社ホームページ（https://www.fmj761.com/）への掲載

8　閉会